



岩松小学校だより



学校だより 第20号

令和8年9月18日発行

発行者 校長 真子靖弘

ゲストと紡ぐ学びの輪～世代を超えた対話と探究～

岩松小学校では、「**自律・尊重・挑戦**を大切にした**学びがある学校～自ら未来を拓く『エージェント』としての主体性の育成～**」を目指し、地域の方や専門家を招いた体験・探究活動に注力しています。最近も素敵なゲストを迎え、温かな学びの輪が広がりました。

◆佐賀大学 嬉教授による「科学教室」(3年生)

専門的な昆虫の観察や解説を通して、子どもたちの好奇心が刺激され、「なぜ？」と問いを深める「**挑戦**」の時間となりました。



◆集落支援員・田中あきさんによる「地域学習」(4年)

地域の魅力を教わる中で、自分たちが育つ岩松の「いいな!」を再発見し、ふるさとへの愛着を深める機会となりました。



◆地域の方々による「調理実習」(5年生)

地域包括支援センター「おたっしや本舗」様のご協力により、地域のお年寄りからお米の研ぎ方を教わり、熟練の手際に感心しながら世代を超えた対話を楽しみました。

こうした**多様な大人との出会い**は、**子どもたちが「自分の未来を拓く力」を身につける大切な糧**となっています。

【**挑戦**】大学の先生や専門家の知見に触れることで好奇心が刺激され、「やってみたい!」と一歩を踏み出す**勇気が育ちます**。

【**尊重**】地域のお年寄りをはじめ、多様な世代の方々と対話し協働する中で、相手を思いやる気持ちや感謝(エンパシー)が深まります。

【**自律・主体性**】「自分と地域・社会とのつながり」を実感し、自らの学校生活や生き方を主体的に選択・決定していく力(エージェント)へとつながります。

これからもご家庭・地域・学校がひとつになった「チーム岩松」で、子どもたちのあたたかな成長を見守ってまいります。

地域の方から届いた心温まるお電話

9/10(木)、**地域の方**より心温まるお電話をいただきました。

今朝の散歩中、**本校の3～4年生と思われる女の子が、倒れて落ちていた「こども110番」ののぼり旗を一生懸命起こそうとしていた**そうです。一緒に手伝われた際、重い台座にも負けず最後まで諦めずに頑張る姿に大変感動されたとのことでした。

地域の安全を守る旗を大切に、自ら進んで行動を起こした子どもの姿は大変誇らしく思われます。温かく見守り、お声がけくださった地域の方に心より感謝申し上げます。



めざせ本番! 熱気あるれるオーディション

6年生企画「**第2回 自慢大会**」の**オーディション**が昼休みに開催されました。今回は第1回を超える応募が集まり、急遽9月15日(火)・17日(木)の2日間に拡大しての開催でした。

運動会実行委員会、応援団練習等の多忙な時期と重なったこともあり、**今回は1～4年生が多数参加**。審査員である

6年生も真剣な、でも温かい眼差しで下級生の発表を見つめていました。来週**9月25日(金)の本番**に向け、校内のワクワク感が高まっています。



自分と向き合う大切な時間 ～「自問清掃」～

9/4(金)、**1年生が藤瀬先生**のお話を静かに聴いていました。背後の掲示物を使いながら話されていたのは、「**自問清掃**」の**意義**についてです。

ただ掃除をするだけでなく、**清掃を通して自分自身と向き合い、心を磨く時間**となる「自問清掃」。真剣な表情で聴く1年生の姿がとても印象的でした。

